

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------|----|-------------|
| ○事業所名 | 東京都北区立児童発達支援センター（保育所訪問） | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年9月9日 | | ～ 令和6年11月8日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 5 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年9月9日 | | ～ 令和6年11月8日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 6 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 令和6年9月9日 | | ～ 令和6年11月8日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和6年12月16日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | ・多職種の訪問支援員が在籍している。 (作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、心理士、保育士) | ・お子さんの状況に応じて訪問支援員を交代し、よりお子さんの発達段階や特性を踏まえた関わり方や訪問先施設の環境等について助言を行うようにしている。 | ・区内の事業所との情報交換、勉強会等を開催し共に良いところを学び合い、レベルアップを図りたい。 |
| 2 | ・中核機能強化の実施 | ・区内の受け入れ施設(保育園・幼稚園など)職員へ向けた、発達に「まずき」のあるお子さんの理解を深めるための研修及び施設見学体験の受け入れを実施。 | ・要望が大きいため講演会の回数を増やしたり、様々な職員での情報交換会や学習会等を取り組みたい。 |
| 3 | ・当センターの児童発達支援(療育)を利用されていないお子さん(区民)の利用を受け入れている。 | ・区民に広く利用できるように支援している。 | ・事前に本人の様子を把握するために、現状は保護者と利用施設からのアセスメントを中心に受け入れているが、状況に応じて本人との事前面接の機会を検討する。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|--|
| 1 | ・訪問支援員がほぼ常勤ではないので、急なキャンセルに対しての振替日に間があくことがある。 | ・保育所等訪問支援事業が、申請があり成り立つ事業なので事前に年間通してのスケジュールが立てにくいところ。 | ・引き続き、固定せず様々な支援員で対応していく。 |
| 2 | ・公的機関としてなるべく多くの方を受け入れていくために、利用回数基本3回で進めている。 | ・訪問支援員が非常勤な為に勤務日数の限定。 ・常時訪問日ではない為に予定が組みにくい。 | ・回数以外のこと、訪問のない月や間でも電話等を通して情報を把握したり、相談に応じていけるようにする。 |
| 3 | | | |

事業所名 東京都北区立児童発達支援センター（保育所訪問）

公表日 令和 6年 12月 25日

利用児童数 令和6年11月8日 9か所 10名

回収数 5

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------------------|--|----|---------------|-----|-------|--|--|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 | 1 | 0 | 0 | 2 | ・質問の意図がわからず、わからないを選択しました。申し訳ありません。 ・保育園へ行って観察してフィールドバックをもらう形なので、教具教材は我が家の支援には不要かもしれません。 | 視覚優位のお子さんに対して、カード等持参し園へ紹介をしています。 |
| | 2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・周辺の事業所よりだんぜん充実しているが待つ期間があるので、多いにこしたことはない。 | 特に初回開始までには、多くの手続きで時間を要してしまいます。少しでも早く開始できるように心がけていきます。 |
| | 6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・お電話で、今回はこういう部分をみたいので○○の先生と行きますねと必ずお声がけいただいています。 | お子さんの状況に合う専門の訪問員が訪問できるようにしています。 |
| | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | ・保育園の先生方のご意見もしっかり反映されていると思います。 | |
| | 9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | ・私自身が保育所等訪問支援ガイドラインの内容を知らないなので、なんとも言えない。 | ・ガイドラインを踏まえて実施しています。 |
| | 10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・訪問日の調整など、保育園の意向をしっかりと確認してから訪問していただけていると思います。 | |
| 保 護 者 へ の 説 明 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・わかる様にしっかりとご説明いただけました。 | |
| | 13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・丁寧に説明していただいています。 | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 4 | 0 | 0 | 1 | ・事業所の玄関にはチラシが置いてあるが、そこへ行かない人はペアレントトレーニングの開催などを知らないかもしれない。 北区だよりに掲載してもらうなどの工夫があるといいかも。 | ペアレントトレーニングの開催については、北区ニュースに掲載しています。また、保育所等訪問をご利用の方には、当センター療育の保護者支援講演会等についても情報提供をしています。 |
| | 15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・毎回丁寧に説明いただいています。 | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・フィードバックの時など電話でのお話や、実践報告の郵送時に付箋でアドバイスをいただけています。 | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・いつもあたたかく、前向きな声かけをいただいています。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|---|--|--|
| 等 | 18 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・不安な事をご相談し、迅速に保育園とやりとりをしていただきました。その後保育園からも詳しく様子を教えていただきました。ありがとうございます。 | |
| | 19 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・毎回丁寧に説明いただいています。 | |
| | 20 | 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・保育園の先生方のお話も、しっかり聞いてくださっています。 | |
| | 21 | 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 22 | 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 2 | 0 | 0 | 3 | ・調べた事がなくわかりません。申し訳ありません。 | ホームページに情報を掲載しており、自己評価の結果は毎年12月末に公表しています。また、保育所等訪問支援ご利用の方への情報共有や、新規お問い合わせについては、お電話や直接お話しすることで対応しています。 |
| | 24 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 25 | 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・天候不良で保育園に連絡をとってくださり、迅速に日程変更をしていただきました。 | ・台風接近など予測の難しいこともありますが、安全に配慮してすすめています。 |
| 満足度 | 26 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 27 | 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 28 | 事業所の支援に満足していますか。 | 5 | 0 | 0 | 0 | ・両親でも保育士の方でもなく、第三者の方がみて、普段の保育園での子どもの様子を教えて頂けて、とても安心していきます。ありがとうございます。 | |

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和6年 12月 25日

東京都北区立児童発達支援センター（保育所訪問）

利用児童数

令和6年11月8日 9か所 10名 回収数 6

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|---|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 5 | 1 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園の行っている支援と同様だったので対応が間違っていないと分かり安心した。 ・ 都度、的確な支援方法を提示していただけ保育に活かしています。とても有り難く思っています。 ・ とても分かりやすく、又すぐに実践しやすいアドバイスを頂けるので、その後すぐ保育でも取り入れています。 ・ 悩みが解消されて良かった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の様子を先生方が細かく教えてくださるので、支援員もお子さんの状況を捉えて考えることができている。ご協力、ありがとうございます。 |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 6 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な支援の仕方、わかりやすい説明をしていただけております。 ・ 専門的な見方や知識の中から、その子に合った支援の仕方をわかりやすく伝えていただけてとてもありがたいです。 ・ 支援児に対する支援の仕方が具体的に学びになった。 | |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 6 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレの対応等、とても参考になった。 ・ 保育士の頑張りも認めていただけて嬉しく思うと共に、その時の悩み等のアドバイスを丁寧に下さり、また頑張りましょうという気持ちにさせていただけています。ありがとうございます。 ・ 親身になって聞いていただき、答えてくれます。 ・ こちらの悩みを1つ1つ丁寧に教えてくれて、助かった。 | |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 3 | 1 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所訪問の日は普段よりもかなり落ち着いており、問題行動を見せる事が少なかった為、実際の状態を見てもらう事ができなかった。アドバイスはもらったが、解消や軽減はまだされていない。 ・ 毎回、丁寧に回答いただけているため有り難く思っております。 ・ 一緒にその子の特性や様子を見ながら、合った支援の仕方や声かけの仕方を伝えてくれるので、その後の保育に活かしやすく、有難いです。また、その日の保育の良いところ等も教えてくださり、嬉しいです。 ・ 解消された。1つずつ丁寧だった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後もよりお子さん本人、保護者（家族）、先生方が安心して生活できるように支援していきます。 |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 4 | 2 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 感謝の気持ちでいっぱいです。支援が必要な全てのお子様と事業所と繋がることを切に願います。 ・ 家庭へ丁寧にフィードバックして下さりありがとうございます。又、そのフィードバックでの保護者の様子や話も園に伝えていただき、家庭支援に繋がっています。ありがとうございます。 ・ している。これかも連携をとっていきたい。 | |

| その他のご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|--|
| <p>・民間の事業所と違い、お子様一人一人の育ちを大切に対応されている事がよくわかります。園として今後も迷ったり、困った時にはご指導をお願いしたいです。いつもありがとうございます。</p> <p>・毎回丁寧に保育者の困りごとの相談や本児の支援の仕方、その日の様子を話していただきありがとうございます。又、家庭へもフィードバックも丁寧にしてくださりありがとうございます。</p> | <p>多くの園に、快く受け入れていただきました。ありがとうございます。今後もお子さん1人1人の成長発達に向けて、先生方とお子さんの対応について一緒に考えさせていただけると幸いです。</p> |

| 事業所名 | | 東京都区立児童発達支援センター（保育所訪問） | | 公表日 | 令和6年 12月 25日 | |
|------------|---|---|----|---|--|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など | 課題や改善すべき点 |
| 環境・運営・体制整備 | 1 | 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。 | ○ | | ・教材が必要な際は、見本となる物を実際に提示できると良い。 | 個々に合うものを持参するなど、必要に応じて対応していく。 |
| | 2 | 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | ・職種、人数的には配置されているが実際に支援員が訪問できる日は限られている。お子さんの体調不良等があった場合、日程の再調整が必要となるが、都合が合わないと次回訪問まで間が空いてしまう。 | 様々な職種で連携し、訪問する支援員を固定しないことで工夫をしている。 |
| 業務改善 | 3 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | ・毎回フィードバックや打ち合わせの時間を作り、振り返りや次回の目標設定などを行っている。 | |
| | 4 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 5 | 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | ○ | | | 令和7年度に実施予定。 |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | ・訪問支援員向けの研修は行っていないが、訪問経験の少ない支援員には、他の支援員の訪問に同行して経験を積んでもらうなどの工夫をしている。 | 訪問支援員の出勤日が異なっているので集まった開催は難しいが、研修実施に向けて検討していく。 |
| 適切な支援の提供 | 8 | 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。 | ○ | | ・個別評価の時間をしっかりと確保し、複数の職員で話し合うことで意見をすり合わせ、目標設定などを行っている。 | 保護者からの聞き取りを主なアセスメントとしていたが、当センターの療育を受けていないお子さんについては、事前に様子を知る機会の設定を検討していく。 |
| | 9 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | | |
| | 10 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。 | ○ | | 計画作成にあたり、先生方に事前に園での様子などを情報提供していただき、意見を取り入れている。また、訪問時にはフィードバックと次回に向けた打ち合わせの時間を設けている。 | |
| | 11 | 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 12 | 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 初期アセスメントは児童発達支援管理責任者が決められたアセスメント票を用いて行っている。 | |
| | 13 | 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | |
| | 14 | 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | ・多職種で連携しており、個別計画は常に共有している。 | |
| 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | ・打ち合わせを行う中で、お子さんの様子に合わせて次回訪問する支援員の職種を変更するなど、多職種で連携して支援を行っている。 | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|---|--|
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | ・訪問後、その日のうちに必ず振り返りを行い、共有できるようにしている。 | |
| | 17 | 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 18 | 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。 | ○ | | ・記録について、項目ごとに振り返りができるよう工夫している。 | |
| | 19 | 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | | ・支援期間が6ヶ月を超える場合は再度見直しを行っているが、個々の様子に応じて早い期間での見直しもやっている。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | | |
| | 21 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | | |
| | 23 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | ○ | | | |
| | 24 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | | |
| | 25 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | ・保護者との共有理解は最優先にしている。 | 訪問間隔が開く場合には、電話にて状況確認や困りごとがないか、確認している。 |
| | 26 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | | 利用時期に応じて、参加できる講演会などの情報は提供している。 |
| | 27 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | | |
| 保護者等への説明等 | 28 | 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。 | ○ | | | |
| | 29 | 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | | |
| | 30 | 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 | ○ | | | |
| | 31 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | | 状況確認や困りごとがないか、電話などで確認し相談に応じている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | ・講演会など、集団療育保護者と同様にお知らせをしている。 | |
| | 33 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | ・相談においては、電話または直接面談を実施するなど、早い対応を心掛けている。 | |
| | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | ・区民向けには、ホームページで周知を行っている。お問い合わせの連絡があったり、保育所等訪問支援を利用中の方へは、個別に電話や文書によって連絡を取っている。 | |
| | 35 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | ・個人情報の保護については、契約時に重要事項説明書にて保護者に説明している。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|--|--|
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | |
| 訪問先施設への説明等 | 37 | 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 38 | 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 | ○ | | 毎回、フィードバックを行っている。 | |
| | 39 | 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 | ○ | | 毎回、フィードバックを行っている。 | |
| | 40 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | ・事前情報の確認や事前打ち合わせなどは、センター内でのみ行うように徹底している。 訪問の際も、個人ファイルは持ち出さないようにしている。 | |
| | 41 | 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 | ○ | | ・訪問先の先生方の話を尊重し、配慮しながら助言している。 | |
| 非常時等の対応 | 42 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | ・お子さんについては訓練に参加する機会がほとんどないが、事業所として職員が訓練をしており、保護者には安心してもらえるよう契約時に説明をしている。 | |
| | 43 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 44 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | | |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 虐待防止委員会を設置し研修等を行っている。 | |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | 個別支援計画に記載し、説明をしている。 | |